



光の子だより

令和7年6月2日
千葉市立作新小学校
校長 金谷 英 味

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたかく たくましい」子どもの育成

雨が降る週末が続いています。梅雨の季節が近づいてきているのを感じます。しかし、今週末は本校の創立50周年記念運動会ですので、梅雨入りはもう少し待ってもらう予定です。子どもたちは運動会に向け、応援合戦や出場種目の練習、係の準備などに熱心に取り組んでいます。職員も記念運動会をより良いものにしようと、力が入っています。私ができることは、子どもたちが元気に運動会に参加できることと、当日、天候に恵まれるよう、祈ることです。(晴れ女を自負しているのですが、大丈夫かとは思いますが…)当日は、子どもたちへのご声援をどうぞよろしくお願いします。

創立50周年記念事業

創立50周年記念事業として計画されていることが、実行委員の皆さんのご協力を得ながら、少しずつ実施されています。

【記念キャラクター決定】昨年度末、1年生～5年生にキャラクターデザ

インの募集を呼びかけ、4月に67通の案が届きました。校章をモチーフにしたデザインが多くあったため、それぞれの良さを掛け合わせて右のようなかわいいキャラクターに仕上がりました。



〔校章〕



〔記念キャラクター〕
『さくっしい』

【航空写真撮影】

全校の子どもたちと職員が大きなカラーエプロンを付けて、「さくっしい」になるよう校庭に並びました。それを上空から、ドローンで撮影してもらいました。ドローンの登場に子どもも大人も大はしゃぎでした。私も操縦者にいろいろと質問をしてしまいました。撮影後は、頭上近くまで下降し、旋回しながらドローンに手を振る子どもたちの表情も撮影していたようです。ドローンは思っていたよりも小さく、重さは約600g程だそうです。最後は校庭の隅に設置した小さなヘリポートに見事に着地させていました。写真の出来上がりが楽しみです。



【バルーンリリース】

航空写真撮影後、一人一人風船を手に持ち、願いを込めて一斉に空に放しました。子どもたちの歓声と共に色とりどりの風船が舞い上がっていく様は幻想的でした。いつまでも風船の行く末を見上げている子が多くいました。子どもたちの未来が素敵に輝きますように…



早朝から風船を膨らませてくれていました。



一斉に手を離れた瞬間



風船の行方を見上げる子どもたち

※風船は自然に還る環境にやさしい素材の物を使用しています。